

# 市民ギャラリー・桐原野球場などの使用料を値上げ!

日本共産党  
藤沢市議団

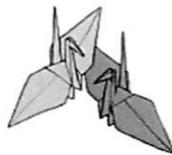
# 市民負担増の公共料金値上げは中止を主張!

2019年度から小児医療費の無料化を中学卒業まで拡大することが明らかになりました。新日本婦人の会から提出された所得制限(扶養1人の場合、年収約823万円以下)撤廃を求める陳情は厚生環境常任委員会で審議、採決され、賛成少数で趣旨不承になりました。



小児医療費中学生までの無料化に所得制限つけないでの陳情を否決

ピースリレーふじさわ(代表・神宮弘道氏)から提出された核兵器禁止条約への署名を政府に求める請願は、総務常任委員会では4対3で可決しましたが、本会議では反対多数で否決されました。日本共産党藤沢市議団は「藤沢市の議会として、この歴史的な『核兵器禁止条約』に日本政府が一刻も早く署名し、調印することを促すことは、市民の代表としての責務だ」と討論し賛成しました。



核兵器禁止条約への署名・調印を政府に求める請願  
総務常任委員会で可決するも本会議では否決!

2016年から公共料金の値上げが検討されてきましたが、一年遅れで9月議会に市民ギャラリーなど6施設を値上げする条例改正案が提案されました。これらの施設は、社会教育や福祉目的などで市民が利用している施設です。桐原野球場のように本来無料にすべき小中学生の使用料までも値上げです。どれも、提案理由に「受益と負担の適正化を図り、社会的公平性を確保」と書いてあります。公共施設を市民が使うことが受益なのでしょうか。会議室などは本来無料にすべきです。

施設名	値上げの状況
桐原野球場	小中学生250円→325円
	一般 390円→500円
青少年会館	和室を除き、全ての貸部屋を30円から120円の値上げ
太陽の家	体育室・会議室 40円～700円 (例えば体育室夜間使用2340→3040円)
大庭台墓園	普通墓地管理料 1460円→1530円
	芝生墓地管理料 1720円→1800円
市民ギャラリー	一般展示室(第一) 10000円→12000円
	(第二・第三) 5000円→6000円
看護学校	入学金 13000円→22000円

藤沢市議会9月議会定例会は10月6日に終了しました。2016年度の決算審議が行われ、日本共産党市議団は市民要求実現の立場で積極的に質疑を行いました。また、公共料金の値上げ条例や市民のみならずからの請願や陳情も審議されました。それらの状況の一部を報告します。次の議会は今年最後の12月議会です。会期は12月1日～12月21日までの21日間です。ぜひ、「意見」要望をお寄せください。

## 9月議会での主な議案や請願・陳情に対する各会派の態度と採決結果

議案・請願・陳情・意見書の要旨	共	市	民	湘	公	無	藤	自	会	議	結	果
平成28年度藤沢市一般会計決算の認定	×	○	○	○	○	○	×	○	本	会	可	決
青少年会館・太陽の家・大庭墓園など公共料金値上げ6議案	×	○	○	○	○	○	○	○	本	会	可	決
教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	本	会	可	決
薬害肝炎救済法の延長を求める意見書(薬害肝炎弁護団・原告団)	○	○	○	×	×	○	○	×	本	会	可	決
核兵器禁止条約に署名することを政府に求める請願(ピースリレー・ふじさわ)	○	○	×	×	×	○	×	○	本	会	否	決
重度障害者医療費助成制度継続を求める陳情(藤沢腎友会)	○	○	○	○	○	○	○	○	厚	生	了	承
障害児・透析患者を含む移動困難者に支援を求める陳情(藤沢腎友会)	○	○	○	○	○	○	○	○	厚	生	了	承
辻堂市民センター再整備を基本構想からのやり直しを求める陳情(個人・署名483人)	○	×	×	×	×	×	○	○	総	務	不	了
中学生の医療費無料化に伴う所得制限撤廃を求める陳情(新婦人の会藤沢支部)	○	×	○	×	×	○	×	○	子	ど	不	了
学童クラブの開所時間延長にかかる陳情(市民個人)	○	○	×	×	×	○	○	×	こ	ど	不	了

共:日本共産党(4人) 市:市民クラブ藤沢(8人) 民:民主クラブ(7人) 湘:ふじさわ湘風会(6人) 公:藤沢市公明党(5+議長) 無:無所属クラブ(3人) 市派:市民クラブ(1人) 自:自民党藤沢(1人)

## 日本共産党 藤沢市議団 市議会報告

No.260  
2017年11月21日(連絡先) Tel (25) 1111(内)5649  
(ホームページ) <http://www.ne.jp/asahi/jcp/fujisawa/>  
(E-mail) f-kyosan@cityfujisawa.ne.jp



## 法律・生活相談

毎月10日頃 1:30から  
(日本共産党議員団控室にて)  
ご希望の方はご連絡ください  
(25) 1111(内線) 5649

## ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください



柳沢潤次  
藤沢市議会議員



土屋俊則  
藤沢市議会議員



山内幹郎  
藤沢市議会議員



味村耕太郎  
藤沢市議会議員

# 高すぎる介護保険料の負担軽減を！ 第7期藤沢市介護保険計画がスタート

## 介護保険料の軽減は

### 基金を使えば十分に可能です。



■土屋俊則議員が「一般質問」

来年度から第七期藤沢市介護保険事業計画がスタートし、介護保険料が改定されます。市は高すぎる介護保険料の負担軽減をおこない、高齢者の暮らしを守るべきです。

藤沢市の介護保険事業運営基金には、平成28年度末で約25億円あります。その

一部を活用し、保険料の負担軽減を図ることは十分にできます。第六期の介護保険料の算定にあたっては基金を活用して大幅値上げを抑えた経過があります。また、国は費用負担を減らし、市町村と住民に負担を押しつけています。市の答弁は、「保険料につ

いては、利用ニーズを適切に見込み、制度改正も勘案し算出する」「基金の有効活用を図るとともに、市民生活への影響を考慮し、保険料を決定する」「国に対し、自治体の財源負担や被保険者の保険料負担が過重にならないよう負担割合の引き上げと給付費の25%の

確実な配分と調整交付金の別枠化を要望してきた。今後も引き続き要望していく」とのことでした。これからも保険料の負担軽減に全力で取り組みます。



## 教員の非正規化問題と辻堂市民センター移転問題



■山内幹郎議員「一般質問」

教員の非正規化についての質問で、藤沢市では、昔は産休育休や療養休職の代替えだった、臨時任用職員が、今は4月から学級担任を持つことも増え、全教員の11.8%にもなることが明らかになりました。

「辻堂市民センター公民館移転計画」問題では、複合化ありきの計画であること、住民合意が不十分であることなどの問題が噴出しています。

私は、日照問題をはじめとした回地要望の扱いと、各施設機能が削られた配置計画の経緯を質問しました。現在のところ、駐車場が50台が21台に、テニスコートが3面から2面に、談話室は4から2室に、交流スペースは100m<sup>2</sup>が72m<sup>2</sup>と減少しています。一方、今と比較して体育室、音楽室、保育室が新設されています。



## 「核兵器禁止条約への署名を国に働きかけるべし」と主張！



■味村耕太郎議員「一般質問」

核兵器禁止条約が国連で122カ国の賛成で成立しました。唯一の戦争被爆国の日本政府はこの条約に反対しています。核兵器廃絶平和都市宣言をしている藤沢市の首長として、市長は政府に対して禁止条約に署名を求めるべきと迫りま

した。市当局は「政府は核保有国との橋渡し役を果たして欲しい」との答弁にとどまりました。また、ジェット機爆音の解消とオスプレイの飛来中止を求めました。



## 行政改革の名で窓口の民間委託化



■柳沢潤次議員「一般質問」

はやめるべしと主張！

藤沢市は「行財政改革2020」で、国の骨太方針に従って、民間の経営手法である「BPR」の推進をきっかけ、窓口業務を民間に委託する検討を行うとしています。「窓口業務は単なる手続き業務ではな

次に、片瀬海水浴場の一部の海の家の「クラブ化」問題を取り上げ、市として改善に取り組むよう主張。

## 12月議会が始まります

（会期は12月1日～12月21日）

今年最後の12月議会が始まります。常任委員会・本会議への傍聴におでかけください。

### 【藤沢市議会 12月定例会日程(予定)】

12/	1	金	本会議	議案上程
/	5	火	本会議	議案等質疑、委員会付託
/	6	水	建設経済常任委員会	土屋議員担当
/	7	木	厚生環境常任委員会	味村議員担当
/	8	金	子ども文教常任委員会	山内議員担当
/	11	月	総務常任委員会	柳沢議員担当
/	12	火	補正予算常任委員会	土屋議員担当
/	13	水	議会運営委員会	柳沢議員担当
/	15	金	本会議	議決・一般質問
/	18	月	本会議	一般質問
/	19	火	本会議	一般質問
/	20	水	本会議	一般質問
/	21	木	本会議	一般質問・追加議案

11月28日(火) 正午まで  
 12月1日(金) 17時まで  
 請願締切  
 陳情締切